

## 中学生の職場体験学習 - 山口市立平川中学校の生徒が来館 -



9月16日(木)と17日(金)の二日間、山口市立平川中学校2年生の生徒が3人、職場体験学習のため附属図書館を訪れました。

以前、山口市立宮野中学校の生徒が職場体験学習で訪れたことがありましたが、久しぶりの受け入れとなりました。大学図書館なので、学校図書館や公立図書館とは多少サービスに違いがありますが、業務メニューを用意して一連の図書館サービスを体験してもらいました。

1日目は、館内の見学と業務のガイダンスから始め、大学図書館で特徴的な情報・論文検索についても説明しました。

その後、返却された図書を書架に戻す作業、新着雑誌の差し替え、複写業務、図書にラベルなどを貼り、貸出ができるようにする作業を順次体験してもらいました。夏期休業中で来館者は多くありませんでしたが、カウンターでの、資料の貸出返却も経験してもらいました。休憩時間を惜しんで、遅れた作業に取り組む生徒もいて、職員も感激していました。

2日目は、前日の残った作業を午前中に片付けてもらい、午後一杯を「レファレンスサービス演習」で使っている問題から、自分でいくつか選んで解決に取り組んでもらいました。この問題は公立図書館のレファレンスカウンターに寄せられたもので、インターネット上の検索サイトを使うものもありますが、通常は参考図書で最終的な解答を確認するものです。

彼らは中学校の「パソコンクラブ」の部員ということなので、ホールのパソコンからインターネット上の検索サイトを使って解答を探しても良いことにしました。随分熱心に取り組んでいる姿が見られました。



中学生の大学図書館業務の体験ということで、どのような業務がふさわしいのか迷うところもありましたが、それぞれの業務メニューに、各人の個性を活かして熱心に取り組んでくれました。図書館の仕事は、カウンターでの仕事を見ただけでは業務の全体像が分かりません。感想の中には「仕事は簡単かなと思ったけれど、意外と体を使う仕事もあった」、「書庫にも本があることに驚いた」、「色々な業務があつてとてもやりがいがあり、楽しい業務だった」などが書かれおり、図書の装備作業は特に印象に残った作業らしく、感想でも触れられていました。

図書館の仕事が色々なバックグラウンドの作業で成り立っていることが理解でき、大変楽しく有意義な職場体験になったようです。職員も生徒に教えることを通じて、日ごろの仕事を振り返る良い機会となりました。今後もこういう機会があれば、積極的に受け入れて行こうと考えています。

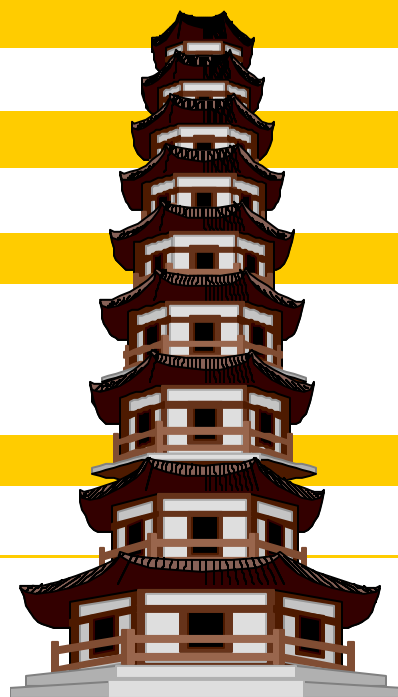
## 新図書館長にインタビュー！

稲田先生は  
どんな人??



### ◆ Profile ◆

|                                    |                 |
|------------------------------------|-----------------|
| 名前                                 | 所属              |
| 稲田 秀雄 (いなだ ひでお)                    | 国際文化学部文化創造学科 教授 |
| 誕生日・星座                             |                 |
| 1957年10月30日 さそい座                   |                 |
| 血液型                                | 出身地             |
| O型                                 | 京都府京都市          |
| 趣味                                 |                 |
| 歩くこと<br>古美術(仏像鑑賞)                  |                 |
| 特技                                 |                 |
| 線描画(今はあまり描きませんが)                   |                 |
| 座右の銘(モットー)                         |                 |
| よく見、よく聞き、よく考えよ。                    |                 |
| 研究テーマ                              |                 |
| 狂言作品研究<br>山口鷲流狂言の研究<br>能・狂言の作劇法の研究 |                 |
| 顧問をしているサークル                        |                 |
| 茶道部                                |                 |



### ◆ University days ◆

#### 大学時代の思い出

地元の大学でしたので、あらためて地元の史跡や祭礼行事などをゆっくり探訪・見学する時間があったことです。どっけ近畿各地に伝わる民俗芸能を実際に見て歩くことができたのは幸いでした。

#### 図書館を利用していた？

特に院生の頃、盛んに利用していました。大学以外の図書館 資料館も利用しました。

### ◆ Book & Library ◆

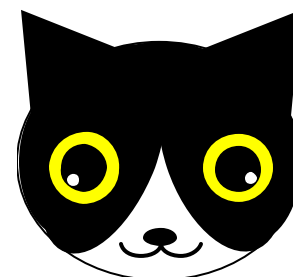
|   |                     |
|---|---------------------|
| 好きな本  | 好きな作家               |
| 能・狂言の作品全般   | 西脇順三郎<br>ジュリアン・グラック |
| 学生におすすめの本   |                     |
| 茂山千之丞『狂言役者 ひねくれ半代記』(岩波新書)<br>桂米朝『落語と私』(文春文庫)<br>いとうせいこう、みうらじゅん『見仏記』シリーズ(角川文庫) |                     |
| 先生にとって図書館はどのような場所？  |                     |
| 人類の知的遺産の宝庫。<br>誰にも邪魔されずに勉強ができる場所。<br>思いもかけない「発見」をすることができる場所。                  |                     |

#### 学生へのメッセージ

せいせい  
精々図書館を利用してください！  
あらたな世界との出会いが必ずあります。



稲田先生おすすめの『狂言役者 ひねくれ半代記』は図書館(開架773.9||Sh29)に所蔵しています。  
『落語と私』、『見仏記』シリーズは11月頃入荷する予定です！



論文全体を閲覧できる文献を探すには、「360CORE」が便利です！

附属図書館ホームページにある、「情報検索項目」の電子ジャーナル・データベースを1つのサイトにおさめた「360CORE」を導入しました。複数のデータベースを同時に検索してくれるので、検索時間が短くなります。

**雑誌名がわかっている場合や、学外文献複写を依頼する前などに活用しましょう！**

附属図書館ホームページの「360CORE」アクセスボタンをクリックすると……？



各データベースが1つのサイトに集結！  
検索方法は、雑誌名の直接入力，ISSN入力，分野別検索，アルファベット・50音順検索があります。



360CORE で同時検索できるデータベース一覧です。

論文がヒットしなくても、こちらのサイトで再検索してください。  
**特にOPACでの検索は必須です！**  
図書館に所蔵している可能性が大いにあります。



編集後記

ことさらに暑い夏でしたが、やっと秋の気配となってきました。  
9月中旬に、市内の中学生が職場体験学習で附属図書館を訪れてくれました。彼らの奮闘振りを1ページで取り上げましたのでご覧ください。

編集・発行/山口県立大学附属図書館  
〒753-8502 山口市桜島 3-2-1  
TEL.(083)928-0522 FAX.(083)928-0279  
E-mail:lib@sakura3.yamaguchi-pu.ac.jp  
http://www.yamaguchi-pu.ac.jp/index.php?M\_ID=9